

重点目標一覧表

担当部局名	都市建設部等
-------	--------

【令和7年度重点目標】

重 点 目 標	賑わいと交流のまちづくりに向けた道路網の整備・促進	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
1	① 上田地域定住自立圏構想等に位置付けられた広域幹線道路（県事業）の整備促進 （1）主要地方道上田丸子線（北天神町古吉町線） （2）国道144号上野バイパス （3）主要地方道小諸上田線（町吉田～中吉田） （4）上信自動車道、上田諏訪連絡道路、松本佐久連絡道路 （5）国道143号青木峠バイパス（トンネル化） （6）主要地方道別所丸子線鈴子バイパス （7）上田丸子トンネル ② 上田地域30分（サンマル）交通圏構想実現に向けた幹線市道の整備推進 （1）市道踏入大屋線（神川橋） （2）市道上田橋下堀線 ③ 上田バイパス第二期工区の整備促進 ④ 産業振興や住みやすい環境づくりに寄与する道路整備の推進 （1）市道下吉田久保林線（国道18号上田BP関連） （2）市道上田橋中島線（資源循環施設建設関連） （3）市道富士山運動公園線ほか （4）狭あい道路の中心標設置 （5）市道金井線 （6）市道箱量線	① （1）川辺町工区の用地測量及び境界立会完了、補償算定追加実施 （2）Ⅱ期工区：用地補償、本工事を実施歩道供用開始 Ⅲ期工区：詳細設計、橋梁予備設計を実施 （3）物件調査に着手 （4）期成同盟会による総会開催、要望活動（国・県）実施 [上信]市独自の要望活動（国）実施 （5）橋梁等詳細設計、地質調査、環境調査、用地補償を実施、関連工事着手 （6）物件調査、用地交渉に着手 （7）県との意見交換を実施 ② （1）工事 L=100m完了（完成延長 610/850m 進捗率72%） （2）道路計画について現地調査を実施 ③ ④ 国土交通省長野国道事務所で事業実施中であり、事業推進への連携・協力 ④ （1）工事 L=120m完了（420/450m 進捗率 93%） （2）路線測量、詳細設計を実施中 関係機関協議の実施 （3）舗装工事の実施 交差点部用地補償の実施 （4）中心標設置 67箇所（155標） （5）工事 L=40m 実施中 （6）6月に県協議を実施し、事業認可に向け調整中	
重 点 目 標	インフラ施設の長寿命化と防災・減災の推進	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
2	① 老朽化した道路構造物の長寿命化の推進 （1）橋梁長寿命化の推進 （2）道路損傷通報システムの構築・運用 ② 上田市街地ほかの防災・減災対策 （1）城下地区排水対策事業（御所沢防災調整池） （2）[県]矢出沢川整備事業 （3）民間建築物の耐震化	① （1）【橋梁修繕・点検】 ・上田地域 工事 8箇所実施中 委託 1箇所実施中 橋梁点検 149橋実施 ・丸子地域 工事 1箇所実施中 橋梁点検 66橋実施中 ・真田地域 橋梁点検 37橋実施中 ・武石地域 工事 1箇所実施中 （2）通報システム運用開始（12月） 通報者数72名、通報件数97件 ② （1）御所沢防災調整池工事完了 （2）用地補償に着手、常磐城工区の事業推進への連携・協力 特定都市河川の指定 （3）耐震診断 木造住宅 70戸 避難施設 1棟 耐震補強工事等 12戸	

【令和8年度重点目標】

重 点 目 標	賑わいと交流のまちづくりに向けた道路網の整備・促進	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
1	① 上田地域定住自立圏構想等に位置付けられた広域幹線道路（県事業）の整備促進 （1）主要地方道上田丸子線（北天神町古吉町線） （2）国道144号上野バイパス （3）主要地方道小諸上田線（町吉田～中吉田） （4）上信自動車道、上田諏訪連絡道路、松本佐久連絡道路 （5）国道143号青木峠バイパス（トンネル化） （6）主要地方道別所丸子線鈴子バイパス ② 上田地域30分（サンマル）交通圏構想実現に向けた幹線市道の整備推進 （1）市道踏入大屋線 （2）市道上田橋下堀線 ③ 上田バイパス第二期工区の整備促進 ④ 産業振興や住みやすい環境づくりに寄与する道路整備の推進 （1）市道下吉田久保林線（国道18号上田BP関連） （2）市道上田橋中島線（資源循環施設建設関連） （3）市道富士山運動公園線ほか （4）狭あい道路の中心標設置 （5）市道金井線 （6）市道箱量線	① （1）川辺町工区の補償算定、単価発表、用地交渉の実施 （2）Ⅱ期工区：本工事の実施 全線供用開始 Ⅲ期工区：詳細設計、橋梁予備設計、物件調査、用地交渉実施 （3）物件調査、用地交渉の実施 （4）[上信自動車道] 要望活動継続、事業化への取組促進 [上田諏訪・松本佐久連絡道路] 高規格道路指定の要望活動等継続 （5）用地補償、関連工事の実施 （6）用地測量、物件調査、用地交渉の実施 ② （1）工事 L=240m（850/850m 進捗率100%） （2）現地調査に基づく関係機関協議の実施 ③ ④ （1）工事 L=140m（450/450m 進捗率100%） （2）河川占用申請の実施 工事 L=220m（220/1780m 進捗率13%） （3）交差点部の用地取得の実施 工事 L=150m（150/200m 進捗率75%） （4）中心標設置 60箇所（150標） （5）工事 66/220m 進捗率30% 用地・補償 N=1件 （6）事業認可及び都市計画道路の一部修正、関係機関との協議及び申請
重 点 目 標	インフラ施設の長寿命化と防災・減災の推進	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
2	① 老朽化した道路構造物の長寿命化の推進 （1）橋梁長寿命化の推進 （2）道路損傷通報システムの運用 ② 上田市街地ほかの防災・減災対策 （1）城下地区排水対策事業（中村調整池） （2）[県]矢出沢川整備事業 （3）民間建築物の耐震化	① （1）【橋梁修繕・点検】 ・上田地域 工事 3箇所 橋梁点検 216橋 ・丸子地域 橋梁点検 181橋 ・武石地域 橋梁点検 45橋 （2）通報者数目標値：100名 ② （1）現地調査、関係機関協議の実施 （2）常磐城工区：用地補償、事業推進への連携・協力 流域水害対策協議会への協力 （3）耐震診断 木造住宅 70戸 耐震補強工事等 15戸

重点目標一覧表

担当部局名	都市建設部等
-------	--------

【令和7年度重点目標】

3	重 点 目 標	安全で快適な都市環境の整備	各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① 老朽危険空家等の解消及び空家利活用に向けた対策の推進 （1）老朽危険空家の解体及び跡地の利活用の推進 （2）空き家情報バンク制度の推進 （3）上田市空家等対策計画（改定）の策定 ② 市営住宅の適正管理及び統合建替えの推進 （1）上田市債権管理条例に基づく住宅使用料及び駐車場使用料の適切な債権管理の実施 （2）市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境の整備及び統合建替えの推進 ③ 上田市・千曲市広域シェアサイクルの実施 ④ 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの推進 （1）上田城 城下町エリアビジョンの策定 （2）大手門まちかどテラスの整備 ⑤ 防災性及び快適性の向上 （1）天神町新屋線無電柱化事業の推進 （2）県事業の北天神町古吉町線、国道141号、 （主）上田丸子線無電柱化事業整備推進への協力 ⑥ 都市計画マスタープランに沿ったまちづくりの推進 （上田市開発事業の規制に関する条例の見直し）		① （1）老朽危険空家の解体補助 補助件数： 18件 物件登録： 39件 利用希望者登録数：246件 成約件数： 22件 首都圏での空き家相談会開催：3回 （3）年度内：計画（改定）策定 ② （1）滞納繰越額の削減 目標とする滞納繰越額：前年度（R6）繰越額 住宅使用料：8,117千円（△5,881千円） 駐車場使用料：97千円（△57千円） （2）屋根及び外壁改修 千曲町団地2棟工事完了 長野県との協働建替えに決定 県と協定書を締結（3月） ③ 回転率 1.07回/日 （昨年比1.12倍の増） （利用回数：15,038回/256日） ④ （1）社会実証実験 4地区 エリアビジョン素案策定 （2）蔵耐震設計業務の実施 ⑤ （1）繰越事業にて工事発注完了 （2）境界立会完了、自治会説明会実施 ⑥ 条例改正案議決、令和8年4月施行 宅建協会、土地家屋調査士会、測量 設計業協議会等に説明実施	

4	重 点 目 標	地域公共交通のり・デザイン（再構築）による交通まちづくりの推進	各部局の 自己評価	◎
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① 地域公共交通の「り・デザイン」（再構築）の推進 （1）上田市地域公共交通計画の改定 （2）地域公共交通利便増進実施計画の策定 （3）交通事業者や関係者との連携・協働（共創） ② 地域公共交通の確保維持 （1）運転手確保に向けた取組の推進 （2）地域公共交通ネットワークの再編 （3）路線バスの確保維持 （4）地域主体型交通の検討 ③ D X 及び G X の推進による公共交通の利便性向上 （1）公共交通情報オープンデータ化 （2）公共交通利用環境の改善 ④ 安全対策と利用促進事業の推進 （1）別所線の安全対策事業と利用促進事業の推進 （2）路線バス、循環バス等の利用促進 （3）丸子デマンド交通システムの評価検証と利用促進		① （1）9月：改定 （2）9月：大臣認定 （3）7月：市長懇談会開催1回 ② （1）会社説明会5回開催 （2）10月：20時台の運行復活1路線 （3）9月：運行協定の締結3社 （4）7月：地域での導入1地域 ③ （1）データ整備率47.6％ （2）QR利用率17.45％ ④ （1）年度末： 別所線輸送人員115.3万人 （2）年度末： バス輸送人員94.8万人 （3）年度末： 利用者数（1日平均）29.8人	

5	重 点 目 標	緑豊かな健幸都市空間の創出	各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① 景観まちづくり、歴史まちづくりの推進 （1）史跡上田城跡整備事業（整備基本計画改訂・武者溜り整備）の推進 （2）歴史的風致維持向上計画の推進 （3）街なみ環境整備事業の推進 ② 公園施設長寿命化計画に基づく施設の改築・更新事業の推進 ③ 子育て支援・身近な公園改築・更新事業の推進 ④ 民間活力の導入による上田城跡公園の新たな魅力の創出 ⑤ 景観・緑化に対する市民意識の高揚の促進 （1）景観まちづくりへの関心を高めるため「景観まちづくりフォーラム」を開催 （2）花苗等配布により自治会等の花壇づくり活動を支援し、潤いのある花と緑のまちづくりを推進 ⑥ 丸子かわまち公園の賑わいの創出 （1）Park-PFI（公募設置管理制度）の活用		① （1）整備基本計画改訂作業を実施中 旧市民会館解体工事に着工 （2）景観ウォッチングを1回開催 （3）新参町線道路美装化 L=91m （479/510m 進捗率94％） ② 計画した2公園の事業完了 ③ 計画した2公園の事業完了 ④ 最優秀候補者の決定 ⑤ （1）景観まちづくりフォーラムの開催 （11/8） （2）自治会等の団体及び中心商店街へ花苗配布の実施（春・秋） ⑥ （1）トライアルサウンディング利用者の応募なし	

【令和8年度重点目標】

3	重 点 目 標	安全で快適な都市環境の整備	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
	① 老朽危険空き家等の解消及び空き家利活用の推進 （1）老朽危険空き家の解体 （2）空き家利活用（空き家情報バンク制度）の推進 （3）「管理不全空家等」戸数の削減 ② 市営住宅の適正管理及び統合建替えの推進 （1）上田市債権管理条例に基づく住宅使用料及び駐車場使用料の適切な債権管理の実施 （2）市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境の整備及び統合建替えの推進 （3）将来の市営住宅のあり方の検討 ③ 街なかの回遊性向上に向けたモビリティや公民連携の推進 （1）上田市・千曲市広域シェアサイクルの実施 ④ 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの推進 （1）上田城 城下町エリアビジョンの策定 （2）大手門まちかどテラスの整備 ⑤ 防災性及び快適性の向上 （1）天神町新屋線無電柱化事業の推進 （2）県事業の主要地方道上田丸子線（北天神町古吉町線）、国道141号無電柱化事業整備推進への協力		① （1）老朽危険空き家の解体補助 補助件数： 16件 物件登録： 24件 利用希望者登録数：150件 成約件数： 20件 首都圏含む空き家相談会開催：3回 （3）管理不全空家等： 660戸未満 ② （1）滞納繰越額の削減 目標とする額：前年度（R7）繰越額 （2）屋根及び外壁改修：中丸子団地1棟 県との協働建替えに必要な仮住居の整備：11戸 （3）現状把握、課題整理、検討方法の考察 ③ （1）利用回数：16,500回/256日 （昨年比1.1倍） サイクルポート：32箇所 電動アシスト自転車：100台 ④ （1）社会実証実験 3地区 エリアビジョン策定 （2）実施設計 ⑤ （1）無電柱化L=64m、歩道拡幅L=69m （150/323m 進捗率46％） （2）県の事業推進に協力

4	重 点 目 標	地域公共交通のり・デザイン（再構築）による交通まちづくりの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
	① 地域公共交通の「り・デザイン」（再構築）の推進 （1）上田市地域公共交通計画の改定 （2）地域公共交通利便増進実施計画の推進 （3）交通事業者や関係者との連携・協働（共創） ② 地域公共交通の確保維持 （1）運転手確保に向けた取組の推進 （2）地域公共交通ネットワークの再編 （3）路線バスの確保維持 （4）地域主体型交通の普及・啓発 ③ D X ・ G X 等による公共交通の利便性向上 （1）公共交通情報オープンデータ化 （2）公共交通利用環境の改善 ④ 安全対策と利用促進事業の推進 （1）別所線の安全対策事業と利用促進事業の推進 （2）路線バス、循環バス等の利用促進		① （1）年度内：中間見直し （2）年度内：わかりやすい路線図等の作成 （3）年度内：市長懇談会開催1回 ② （1）年度内：会社説明会4回開催 （2）年度内：路線バスの20時台の運行復活 （3）年度内：運行協定の締結1社 （4）年度内：地域への導入支援1地域 ③ （1）年度末：データ整備率100％ （2）年度末：QR利用率33.72％ ④ （1）年度末： 別所線輸送人員117.7万人 （2）年度末： バス輸送人員111.3万人

5	重 点 目 標	緑と歴史を生かした持続可能な都市空間の創出	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
	① 景観まちづくり、歴史まちづくりの推進 （1）史跡上田城跡整備事業の推進 （2）歴史的風致維持向上計画の推進 （3）街なみ環境整備事業の推進 ② 公園施設長寿命化計画に基づく施設の改築・更新事業の推進 （1）公園施設長寿命化事業 （2）子育て支援・身近な公園改築・更新の推進 ③ 民間活力の導入による都市公園の新たな魅力と賑わいの創出 （1）Park-PFI（公募設置管理制度）等の活用 ④ 緑化に対する市民意識の高揚の促進 （1）花苗等配布により自治会等の花壇づくり活動を支援し、潤いのある花と緑のまちづくりを推進 （2）緑化事例集を通じて、都市緑化活動を啓発		① （1）整備基本計画改訂の完成、旧市民会館解体工事の完了、武者溜りの具体的な整備計画を立案 （2）景観ウォッチングの開催 （3）新参町線道路美装化 L=31m （510/510m 進捗率100％） ② （1）上田城跡公園ほか2公園（3発注）の公園施設の改築・更新 （2）長池公園（1発注）の公園施設の改築・更新 ③ （1）・上田城跡公園 事業実施 ・丸子かわまち公園 トライアルサウンディングの実施（1回） ④ （1）花苗等の配布 自治会等の団体：春、秋 中心商店街：春、秋 （2）緑化事例集の作成・活用